

【R7.3.25】修了式校長講話

令和6年度、学校に通うのは今日で最後です。やれることはやった。達成感がある、うれしい、さみしいなど、いろいろな感情があるでしょう。私は、人生で初めて中学校の校長として1年間を過ごしました。とにかく初めてのことばかりでしたので、ワクワクドキドキのなかなかエキサイティングな1年間でした。

さて、今日の修了式でみんなにお話ししなければならないことは2つあります。

まずはこの数字です。何の数字だと思いますか？平成21年度ということではちょっと古いのですが、不安や悩みがあると答えた中学生の割合です。不安や悩みごとの種類は、勉強・進路、顔や体形、自分の性格、学校生活ということです。正直言って全部あてはまりますよね…私からすると、残りの約20%の人は本当に不安や悩みがないの？と驚く感じです。おそらくこの数字以上に、あなたたちにも、私たち先生たちにも悩みや不安を抱えている人はいるということです。そんな悩みや不安への対処についてです。いろいろな人と生活する中でストレスを感じることは自然なことです。けれど、体育大会や合唱コン、プレゼンなど、適度なストレスは、やる気や集中力を高めることがあります。ただし、ストレスが大きすぎたり、長く続きすぎたりすると心や体に影響が出る場合があります。タイトルにあるように、このような悩みや不安への対処として、大声を出すとか、ガンブラにはまるとか、走るとか…一人ひとりにいろいろな対処方法があると思います。いつでもだれにでも使える対処方法として、まず教えたことは「近くにいる信頼できる大人に話すこと」です。もしも、一人もいないという場合は、一人もいないということを四中の先生の誰かに教えてください。何とかします。さらに今日教えたもう一つのことは、「3人以上」の大人にということです。簡単に言うと、不安や悩みになる前の「困っている段階」からぼちぼち大人に話すようにする習慣を付けるということです。今日からやってみてください。

次の話はこれです。2月25日の航空写真です。八王子駅南口の集いの拠点の整備です。愛称候補のWEB投票への協力、ありがとうございました。市や教育委員会は、このように生徒のアイディアを求めています。タイトルに「主体へ」と書いていますが、子どもでもアイディアは出せるし、実現することもあります。実は、令和6年12月15日から令和7年1月15日までに、3つの計画の素案について、中学生からの意見を求めています。知っていたという人いるかな、もしかして意見を出した人もいるのかな？意見を出した中学生の人数が延べて約250人ですね。八王子市の中学生が13000人位ですから、割合にすると約2%位になりますね。多いとみるか、少ないとみるか…どうですか？中学生がどんな意見を出しているのか？気になりますよね。意見の内容を全件読んでみました。とてもお金がかかること、明らかにすぐに実行するのが不可能な意見もわずかながらありましたが、この学校でも取り入れられそうな興味深い意見を発見しました。それがこれです。第4次八王子市教育振興基本計画（素案）のうち、2 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進の項目に寄せられた中学生からの意見です。「授業の中で地域の人と関われる時間を作るべきだと思う。」「学校でもっと地域との活動を増やしたほうが良いと思う。」「保護者や地域の人と一緒に、何かレクリエーションをしたい。」「地域のことをもっと知れるように、八王子の特色を授業に取り入れたらよいと思う。」「小・中学校の施設を使って、祭りなどのイベントを行い、町の人たちの交流を増やしてほしい。」「どれもお金はかからないけれど、地域みんなが笑顔になる、しかも続けていくことができそうだな、そのアイディア「いただきだな」と思いました。これを出した中学生が、具体的にどのようなイメージで書いているのか？どのように実行しようと考えているのか？聞いてみたいと思いますが、それはできないのでみんなで見せてみませんか？

私たちは、偶然ですが、来年度からたがの杜小中学校となるこの学校で新しい校風を創ることのできるチャンスに巡り合いました。令和7年度、新1年生をここに全員でお迎えし、むしろ中学生だからこそできる、学校づくり、まちづくりの「主体」として、柔軟な発想で新しい学校づくりに一緒にチャレンジしましょう。



地域運営学校 八王子市立第四中学校

令和6年度修了式

令和7年3月25日



Ⅰ 悩みや不安への対処

不安や悩みがあると答えた中学生の割合

H 2 1 年度 厚生労働省全国家庭児童調査結果

81.2%

《不安や悩みごとの種類》

「勉強・進路」「顔や体形」「自分の性格」「学校生活」など

Ⅰ 悩みや不安への対処

○生活の中でストレスを感じることは
自然なこと

○適度なストレスは、やる気や集中力を
高める

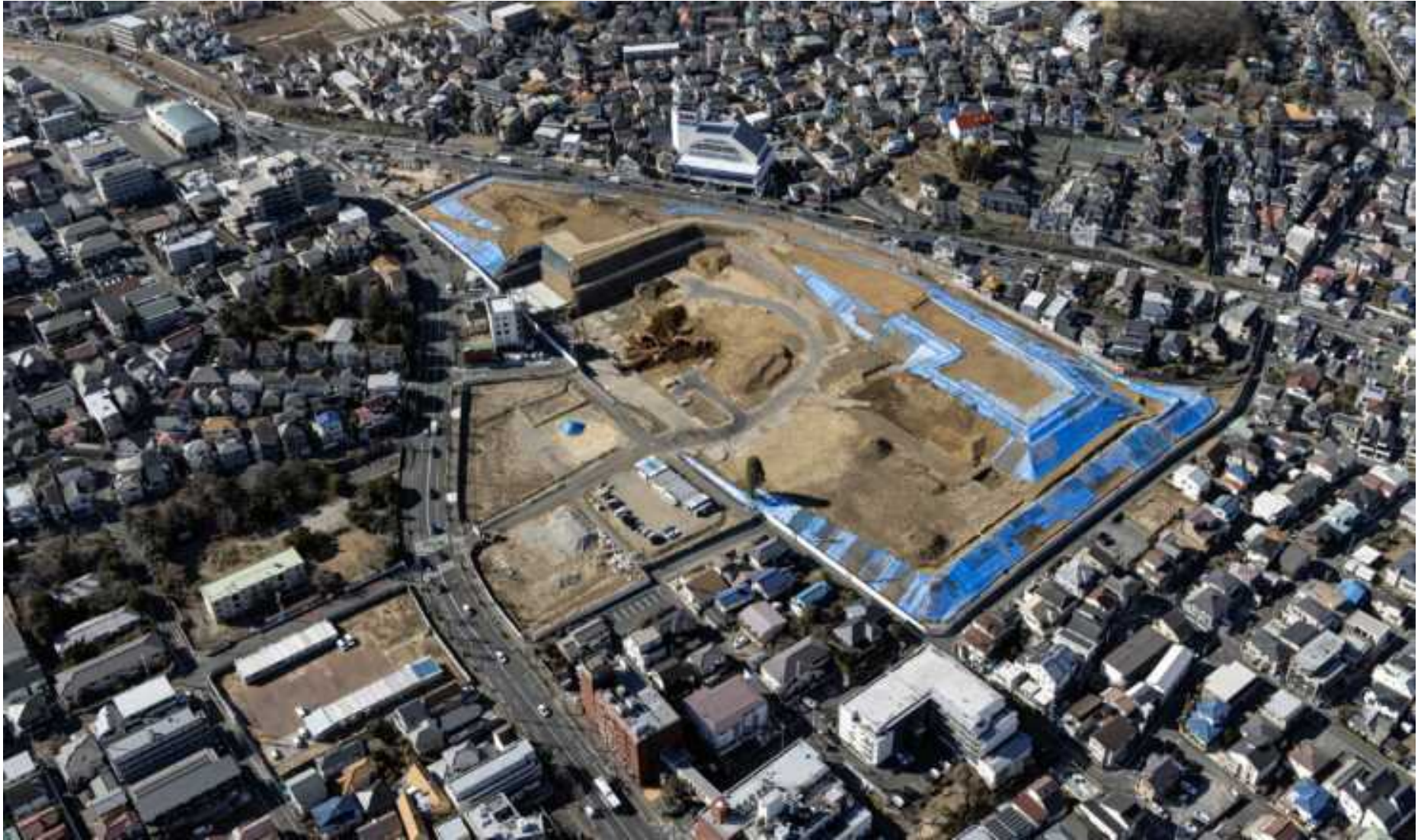
●ストレスが大きすぎたり、長く
続きすぎたりすると心や体に
影響が出ることがある

Ⅰ 悩みや不安への対処

近くにいる
信頼できる大人に
話すこと

3人以上

2 学校づくり、まちづくりの主体へ



工事中の八王子駅南口集いの拠点 (2025.2.25)

2 学校づくり、まちづくりの主体へ

公園



愛称候補のWEB投票への協力

2 学校づくり、まちづくりの主体へ

生徒からの意見募集が盛んに行われている

※令和6年12月15日～令和7年1月15日

第4次八王子市教育振興
基本計画（素案）

216人
377件

八王子市生涯学習プラン
（素案）

19人
38件

第2期八王子市スポーツ
推進計画（素案）

21人
36件

2 学校づくり、まちづくりの主体へ

第4次八王子市教育振興基本計画（素案）

2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

- ・授業の中で地域の人と関われる時間を作るべきだと思う。
- ・学校でもっと地域との活動を増やしたほうが良いと思う。
- ・保護者や地域の人と一緒に、何かレクリエーションをしたい。
- ・地域のことをもっと知れるように、八王子の特色を授業に取り入れたらよいと思う。
- ・小・中学校の施設を使って、祭りなどのイベントを行い、町の人たちの交流を増やしてほしい。

たがの杜小中学校の
新しい校風を、

本校の「主体」

であるみんなのアイ
デアを活かして一緒
に創っていきましょう！

